

農業と公害対策のグローバライゼーション（2）

練馬区 板橋光経

—11月号（1）からの続きです—

彼らの論法はこうだ。

「中国の穀物総生産は年間ざっと4億トン、自給率はほぼ100%で、13億人の胃袋を満たしている。しかしどの国でも有りがちだが、収穫高は天候に左右される。中国で大幅な不作が生ずると、それは中国一国だけの問題に止まらず、他の国々へも大小の影響を及ぼし、地球規模の深刻な問題に発展する可能性すらある。

一昨年中国は、天候不順や大きな災害で、農作物が不作だった。実際には、たいした量を輸入したわけではなかったが、政府が10%前後の減産予測を発表したとたんに、中国が大量の輸入に走るとのウワサが流れ、シカゴを始め世界の穀物市場で、すべての農産物にわたって国際相場が急騰した。

不足の10%といえば4千万トンで、多分この量は中国の1/10の人口しか居ない日本の穀物総消費量に相当する筈だ。仮に日本の生産量が10%ダウンしたところで、不足量はたかだか4百万トン、外貨は充分余っているし、円は強いから輸入は簡単穀物が多少値上がりしたって影響は少ない。しかし外貨の不足している国々や、元々食料を輸入に大きく依存している貧乏な国々はどうなる？

飢餓は紛争を呼び、難民も発生しよう。難民の足は、必ず豊かで安全な地域へ向かう。日本だって難民の移転先ターゲットにされるかもしれない。

今中国では、国民一人一人が「一日に一個の玉子を食べられるように」と云う、日本人の生活水準から見れば極めてささやかな目標を掲げたキャンペーンを起こしている。13億人が毎日一個の玉子を食べる為には、20億羽のにわとりを飼う必要があり年間に消費する飼の量は、農業大国といわれるカナダの農産物総収穫高を投入しても足りないという試算が出ている。中国にとって食料問題は、13億という巨大な人口であるが故に永遠の課題である。引続き、悪名高き一人っ子政策をつらぬいても、15億まで増加する予測が出ている。これから増える2億人分の食料は、日本の総消費量の2倍に当たり、その確保は至難の技である。

一人っ子政策は農村にも適用され、平均的な農家は、夫婦と子供一人だけで広い田畠を耕していることになる。娘が嫁に行ったり、息子が工場へ働きにでも出れば、それらの農家には老夫婦しか残らない。田畠を捨てて、一家で都会へ移り住む人々も増えてきた。増産どころか、中国の作付面積は減ってきてているのだ。これは今の中国がかかえる最大の社会問題と云える。今回の災害では、この数日中に、倒れた麦を刈り取ってしまわないと、穗先が地面に着いて腐ってしまう。大地震で家の下敷きになった人や、

大水害で漏れかけている人を見れば、何を置いても助けに行くのが当たり前であると同様に、人手の足りない農家へ手を差しのべることは、人道的、人間の義務であり、社会主義とかマルクス・レーニンなんか関係ない。もっとグローバルに物事を考えてくれないか！

人民解放軍はまっ先に、歩兵一個旅団2000名輸送大隊と通信班も付けて駆けつけてくれた。近辺の国営企業の職員はほぼ全部、小中高校の生徒も教師も全員、総勢7万人を越す。外国の進出企業から人手をかり出すのは異例のことだ。作業のメドがつき次第、外国企業の人達は先に帰る。小中高校生は実家へもどって父母の手伝いに向かわせる。解放軍と国営企業の人達には最後まで残ってもらう」とのことだった。

「核実験を続ける国の人々が、グローバルを口走るとはおこがましい」私の核批判に対して、興味深い「中国の核保有は正当」論を聞かせてもらったので稿を改めて紹介したい。

私の所へ来る前に、何軒かの外国企業で同じ話をして来たものと見え、彼らの説明は、にくたらしく程整然としていて無駄がない。「中国の国営企業の大半が大赤字である原因は、この種の奉仕で、職員がしょっちゅう動員させられているからだろう」私は「了解」という言葉の代わりに、皮肉を込めて言ったつもりだったが、相手はゲラゲラ笑い出した。私は彼らの「笑い」が「その通りなんです」と答えたものと勝手に解釈している。

一同に、缶入り青島ビールを振る舞って来訪の労をねぎらった。しかし私の質問、「威海衛という地名は知っているが、威海市とは違うんでしょ？」は余計だった。この辺りは、日清、日露戦争の舞台であったことを忘れており、寝てる子を起こして、変な負い目みたいなものを感じる話題を、掘り出されたくなかったのだ。しかし意外にも、敵はもっと古い鎌倉、室町時代の歴史をほじくり出して来た。

「威海衛は昔の地名で、この町が最近市に昇格した時、”衛”を取り外して威海市にしたんです。

”衛”は見張所という意味で、昔”倭寇”と呼ぶ日本の海賊が何度もやって来ては、豊かなこの土地を荒らしていった。この海賊の襲来を、見張る番所があったことから、そのまま地名となっていたわけです。最近、日本の海賊は来なくなったから、番所を取っ払ったんでしょう」と云う。この共産党員は冗談がキツイ。私は倭寇というのは、10回のうち9回は福建省方面の中国人、又は日本人を装う中国人の海賊であり、日本人は1回の割合でしかなかったということが、学者の研究で、最近証明されて来ているのを知っていた。よっぽど教えてやろうとも思っ